

授業 科目名	【G】	商法概論	区 分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	商法概論	必 修			【H】1		【H】2
	【I】	商法概論				【I】1		【I】2
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	商法の全体像を学ぶ					担当者	許 馨予 及川 知宙	
授業概要	【概要】	商法は企業活動や商取引を規律する重要な法律であり、ビジネスの実務や各種資格試験において不可欠な科目です。本授業では、商法全般の基礎を学び、会社法を中心に商行為法や有価証券法も取り上げながら、その全体像をわかりやすく概説します。						
	【到達目標】	履修者が、2年次以降に会社法、商法総則・商行為法、手形小切手法などを履修するための、商法全般の基礎的理解の習得を目標とします。						
履修条件	第1回の授業に必ず出席してください(授業のガイダンス、授業外学習を含めた学習方法、成績評価方法を説明します。)							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	商法は民法との関連性があるので、「民法概論」(必修科目)を履修し、その内容をよく理解しておくことが望ましい。							
教科書	小柿徳武ほか『基礎から学ぶ商法』(有斐閣 2022年)							
参考書	特にありません							
評価方法	授業への参加態度30%、学習到達度確認テスト70%							
フィードバック 方法	到達度確認テスト終了後、同授業回内でフィードバックを行う。							
評価基準	授業全般の内容について、よく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与えます。内容の一部について理解や表現が不十分である者はその程度に応じて「B」または「C」とし、内容全般についての理解自体が不十分な者についてはその程度に応じて「D」または「E」とします。なお、「学習到達度確認テスト」の欠席など、評価不能の場合には「F」とします。							

授業 科目名	【G】	商法概論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	商法概論			【H】1		【H】2
	【I】	商法概論	必修		【I】1		【I】2
授業回数	授業内容						
1	商法概論学習のガイダンス、会社の意義と会社法の目的 予習：教科書の該当ページ(2～24頁)(計90分程度) 復習：会社の意義、会社法の目的について徹底理解(計90分程度)						
2	株主と株主総会の意義・権限と招集 予習：教科書の該当ページ(25～39頁)(計90分程度) 復習：株主と株主総会の意義・権限と招集について徹底理解(計90分程度)						
3	株主総会の議事と決議 予習：教科書の該当ページ(20～61頁)(計90分程度) 復習：株主総会の議事と決議について徹底理解(計90分程度)						
4	取締役・取締役会・代表取締役 予習：教科書の該当ページ(62～85頁)(計90分程度) 復習：取締役・取締役会・代表取締役について徹底理解(計90分程度)						
5	取締役の義務と責任 予習：教科書の該当ページ(85～126頁)(計90分程度) 復習：取締役の義務と責任について徹底理解(計90分程度)						
6	監査役・監査役会、指名委員会等設置会社・監査等委員会設置会社 予習：教科書の該当ページ(127～145頁)(計90分程度) 復習：監査役・監査役会、両会社について徹底理解(計90分程度)						
7	株式 予習：教科書の該当ページ(161～180頁)(計90分程度) 復習：株式について徹底理解(計90分程度)						
8	会社の設立 予習：第1回～第7回(181～190頁)(計90分程度) 復習：会社の設立について徹底理解(計90分程度)						
9	組織再編 予習：教科書の該当ページ(215～227頁)(計90分程度) 復習：組織再編について徹底理解(計90分程度)						
10	商人と営業 予習：教科書の該当ページ(232～243頁)(計90分程度) 復習：商人と営業について徹底理解(計90分程度)						
11	商号、商業使用人 予習：教科書の該当ページ(244～257頁)(計90分程度) 復習：商号、商業使用人について徹底理解(計90分程度)						
12	商業登記、営業譲渡 予習：教科書の該当ページ(258～269頁)(計90分程度) 復習：商業登記、営業譲渡について徹底理解(計90分程度)						
13	約束手形、小切手の仕組み 予習：教科書の該当ページ(312～333頁)(計90分程度) 復習：約束手形、小切手の仕組みについて徹底理解(計90分程度)						
14	約束手形の振出・裏書・支払 予習：教科書の該当ページ(334～363頁)(計90分程度) 復習：約束手形の振出・裏書・支払について徹底理解(計90分程度)						
15	学習到達度確認テスト実施及びその解説 予習：第1回から第14回(2～363頁)(計90分程度) 復習：講義内容を全体的に復習する。(計90分程度)						
その他							